



全国から40人の仲間が出席

トヨタライン/KIT交流会

た。前年に続いて2回目開催で、全国から40人の間が出席した。

流会 in
日頃 K

開会で荒藤和彦常務が「大震災の影響で経営は厳しい。しかし、不景気を地

第1部では事例発表が行
われ、福岡ロジテック（福
岡県宇美町）の永山浩一社

時間給への転換事例を分か
りやすく解説した。

し、金沢市で開かれた全国
大会で表彰されている。

絆深め業界の未来創造 情報交換、知恵出し合う

情報交換、知恵出し合う

この中で永山氏が経営理念や基本方針、心得、憲章などを説明し、現在、取り組んでいる「業界ナンバーワンの電話応対」の実践を披

をいただいた。よりネットワークを生かし、東北、そして日本に元気を与える」と述べた。

(斎藤和博社長、山形県大石田町)は18日、同社の事務所で、日貨協連が進める求荷求車情報システム、WebKITの交流会を開い

北地方が東日本大震災で被災したこともあり、激励する意味合いも込めて「がんばろう日本！」として、研修や情報交換などを行い、いのか。しつかりと数字を残している企業もある。どこが違うのか。情報を交換し、知恵を出し合い、有意義な交流会にしたい。K.I

「送会社を目指して」と題して講演、中田商事（三重県伊賀市）の中田純一社長は自己の経営戦略を紹介した。

「災後の経営」など5テーマでグループ討議を行った。最後に、斎藤社長が「みなさんからたくさん元気をいただいた。よりネット

ライン

靈のせいにして片付けてい

長が「市場占有率1位の運

「本職のハマ黙也」